SMFアート縁日

風の娘たち一風車のインスタレーションと創作ダンスのコラボレーション

2009年11月23日 北浦和公園(噴水内の風車は11月20日~29日に展示)

風車からアートのわっ! 輪へ

2008年には埼玉県立近代美術館を中心とし て、「LINK!ミュージアムからアートの風を!!!|の中 核事業《アート竜巻フェスタ》(平成20年度文化 庁芸術拠点形成事業[ミュージアムタウン構想の 推進])が開催され、浦和・川越・入間・鳩山・川口 の各地を巡回して、さまざまな方の参加のもとに 「アートの風」を起こしました。この風の中心に あったのは〈風車インスタレーション〉です。美術 家の根岸和弘さんの設計・指導のもとに、各地の 中学生・高校生・大学生・アーティスト・一般の方々 など、のべ500人のボランティア活動で1,600本の 風車を制作・設置して、各地で他のイベントと上 手にドッキングしながら色とりどりの美しい風を運 ぶことができました。特に風車の風に乗っての〈創 作ダンス〉は「アートの風」に一層の躍動感と美し さとを感じさせてくれました。

そして今年度(2009年)は《SMFアートの わっ!》のタイトルで新たな事業が企画されて、まさ にアートの「和」・「輪」が繰り広げられました。11月 21日から23日にかけての3日間、北浦和の商店 街・公園・美術館で多彩な作品群とイベントが展 開され、最終日には〈風車インスタレーション〉が フィナーレを飾りました。風車は今回、会期前より 公園の噴水の中にも設置されましたが、水と風の



中でまわる風車の合唱が聞こえるようでした。こ の設置はかなり大がかりなもので、噴水を一時停 止してもらったり、冷たい水の中に入って風車を 固定したりとたいへんな苦労をともないました。

天気にも恵まれ、紅葉した北浦和公園の庭に 陽光をきらめかせてまわる風車。その中で風車を テーマにした〈創作ダンス〉がダンサーたちによっ て踊られ、今年も大勢の観客を魅了しました。今 回、〈風車インスタレーション〉の数は昨年をはる かに上まわる4,000本に達していました。風車をひ とつひとつ作り上げ、飾りつけ、撤去し、また箱詰 する……と、なんと大勢の人たちが関わったこと でしょう。午前中に庭に飾りつけましたが一日だけ の設置なので、日暮れが早い11月末のこと、片づ けは真っ暗になっても続きました。一連の作業に 携わったアーティストや学生、一般の方々など、み なさんの表情は達成感、満足感でいっぱいの歓 びを浮かべていました。









増殖するアートの風~風車のインス タレーションに託された夢~

平成20年、埼玉県立近代美術館を中心とした プロジェクト《アート竜巻フェスタ》に参加し、多く の方々と風車を共同制作して、その数を増やしな がら県内の5会場で6回のインスタレーションを行 いました。最終地、埼玉県立近代美術館のある 北浦和公園では1,600本を越える風車で「アート の風」を表現しました。2年目にあたる平成21年 11月、その風は《SMFアートのわっ!》として再び 北浦和公園でインスタレーションを展開し、さらに 増殖して豊かなものに成長しました。

今回は、前年から途切れることなくつながって いる「アートの輪」をコンセプトに、4,000本を超える 風車を設置しました。美術館から発した「アートの 風 はひとつの波紋を起こし緩やかにひろがり、6 つの輪を生みました。その輪は、これからも多層の 円弧を形成しはじめ、新たな輪を生むことでしょう。

今回のインスタレーションでは、この希望を図形 で表してみました。100mに及ぶラインと黄金の輪 は、伝統や文化の継承をシンボリックに表現した ものです。噴水まわりでは中央に7つ目の輪を配 し、水と風車のコラボレーションを試みました。

身近に慣れ親しんだ「風車 |には、人の心を和 ませ、気持ちを高揚させる魅力があるのでしょう。 吹き抜けてゆく風を受けてまわる風車を通して、 風・水・光・色を五感で味わっていただけたことと 思います。

(根岸和弘/美術家 風車制作·設営監修)



風の娘たち、沸点に達する

2009年11月23日、晴れ。連日、雨に好 かれた昨年の《アート竜巻フェスタ》からは 想像できないようなパフォーマンス日和に、リ ハーサルにいそしむダンサーたちの表情も、む やみに輝いているようでした。4,000本にまでお よんだ風車には、土の中に根を張ったような色 彩のものが加わり、周辺で遊ぶ子どもたちをがっ しりと受け止めて「定着」と「繁茂」を連想させて くれます。この風景に影響されたのか、私には「風 の娘たち」であるダンサーが、それぞれの視点に おいて沸点に到達したように感じました。

ある者は観客を巻き込んでいくという点で、ま たある者はテーマを掘り下げた作品づくりを目指 すという点で、またある者は型破りで自由な発想 と展開を生み出すという点で、そしてまたある者





は独自のダンス技術を余すことなく発揮するとい う点で……。

今回で6回目となる〈風車インスタレーション〉と 〈創作ダンス〉のコラボレーションを終えて、ダンス チームのメンバーはそれぞれに6段の階段を上 りきり、次なるステージへの展望を見出したよう です。その各人のステージの中にSMFの種を 埋め込み、舞踊の可能性をひろげていければ と思います。

(藤井香/SMF運営委員)

プログラム 13:00~14:00

テン、テン、ピッ

作:桜井陽 演:海保文江

作:松元日奈子 演:松元日奈子

周読み 作:久保田妙子 演:久保田妙子

二つの角(かど)

作: 他川真理子 演: 設楽涼子、 他川真理子

ミミコの独立(山之口獏詩集より)

作:藤井香 演:藤井彩加

作:江積志織 演:松元日奈子

ビヂテリアン大祭

作:佐々木治子 演:佐々木治子

右向け—右! —風を切って— 作:新野あさき 演:田嶋春佳、新野あさき

10 フィナーレ〜まわれまわれ、風の娘たち〜

作:参加者全員 演:出演者全員